

## 消防救助技術の安全確実性と所要時間を競う

6月4日、静岡県消防学校で開催された「第52回静岡県消防救助技術大会」で市消防本部救助隊の高井健伍消防士長・齋藤侑哉消防士長ペアが「ロープ応用登はんの部」で見事優勝。8月23日に千葉県で開催される「第52回全国消防救助技術大会」への出場権を獲得しました。

また、「引揚救助<sup>ひきあげ</sup>の部」では準優勝し、7月18日に千葉県で開催される「第52回消防救助技術関東地区指導会」に13年ぶりに出場します。



▲市消防本部  
Instagram



出場決定

# 全国消防救助技術大会 消防救助技術関東地区指導会

照 会 消防総務課 ☎0537<sup>(85)</sup>2655

### ▶ロープ応用登はんの部 優勝



高井 健伍 消防士長<sup>㊟</sup>  
齋藤 侑哉 消防士長<sup>㊟</sup>

災害現場で階段やはしごが使えない場合の高い建物への進入を想定した訓練。2人一組で地上15メートルの到達点まで器具を使わずに手とロープのみで登ります。

### ▶引揚救助<sup>ひきあげ</sup>の部 準優勝



(上段左から)  
松坂 将輝 消防士長  
鈴木 大地 消防士長  
(下段左から)  
仁科 祐人 消防士  
野元 陸人 消防副士長  
鈴木 将太 消防副士長

地下やマンホールなどでの災害を想定。4人1組で、2人が空気呼吸器を着装して、塔上から7m降下。要救助者を塔下へ搬送し、塔上の2人と共に引き揚げて救助。ロープ登はんにより脱出します。

### ▶はしご登はんの部 3位



清水 勇哉 消防副士長

命綱を自身の体に結索した後、15メートルの垂直はしごを駆け上ります。災害建物への進入など、消防活動には欠かせない訓練。

